



備前市立日生西小

小学生が稲作体験学習

校庭の田で女性農委ら指導

岡山

たが、中庭の拡張に伴い小さな水田を作り、田植えなど本格的な体験ができるよう、今年度は「お米ができて、こんなに大変だ」と思ってもらおうと、稲作体験学習を実施する。指導は、女性農委らが行う。児童たちは「お米ができて、こんなに大変だ」と思ってもらおうと、稲作体験学習を実施する。指導は、女性農委らが行う。

カップル育む“婚活畑”

京都・八幡市農委会「婚活サポート事業実行委」



特産の抹茶を立てて泡に絵を描く“抹茶アート”で盛り上がる参加者(2月4日、やわた流れ橋交流プラザ四季彩館)

農業体験盛り込み工夫の企画 後継者含め33組誕生

【京都】八幡市農業委員会「婚活サポート事業実行委員会」では、2014年度から毎年、婚活サポート事業「農業体験 婚活畑」に取り組み、これまでに計33組のカップルが誕生している。

「婚活畑」は、女性委員2人の発案で4年前にスタートした。農業委員会が企画するため、毎回、農業体験を盛り込み、委員全員がボランティアで運営。初年度は「ジャガイモと大根の収穫」、2年目は「サツマイモ掘り」、3年目は「地元産米で餅つき」と、毎回内容を工夫して開催。4年目を迎えた今年は、2月4

日、「いちご狩りと抹茶アート」に取り組み、9組のカップルが成立した。

本年度は「お茶の京都」をテーマに、茶農家の農業委員が抹茶アートを提案。地元産碾茶(てんちゃ)を100%使用した抹茶「浜乃風」による抹茶アート体験が参加者に大好評だった。

農業委員会の谷口久美子副会長は「農業体験は準備から委員の皆さんに協力してもらえたから、続けることができた。今回は、昨年7月の新体制移行後の委員全員が団結して、ポスター貼りから当日の運営までやりきった」と振り返る。

これまでの婚活畑では、専業農家の後継者が結婚するなど成果が出ており、農業委員会では、期待を込めて各カップルの交際を温かく見守っている。

新規就農者を支援 農機具を無償貸与

「農業の初期投資軽減を」

三重・明和町

【三重】明和町は新規就農者への支援として、農業用機械で貸し出す「新規就農者無償貸出」を010年に創設。貸し出す農機具はトラクター、田植機、管機、あぜ草刈機、の農機具販売会に協力し、希望前日から前日まで申し込み、許可がおりたら無償で借りられる。対象者は町内就農者で、機械な免許を持つて、

奈良県農業研究開発センター成果発表会

の課題解決に繋がる研究」テーマ「代替」の研究発表も

